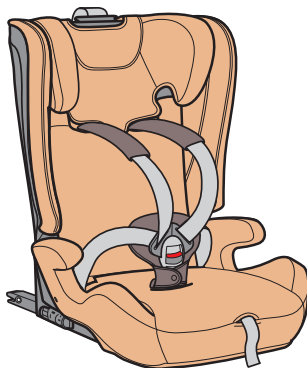




AILEBEBE

取扱説明書



PAPATTO

パ パ ッ ト

動画

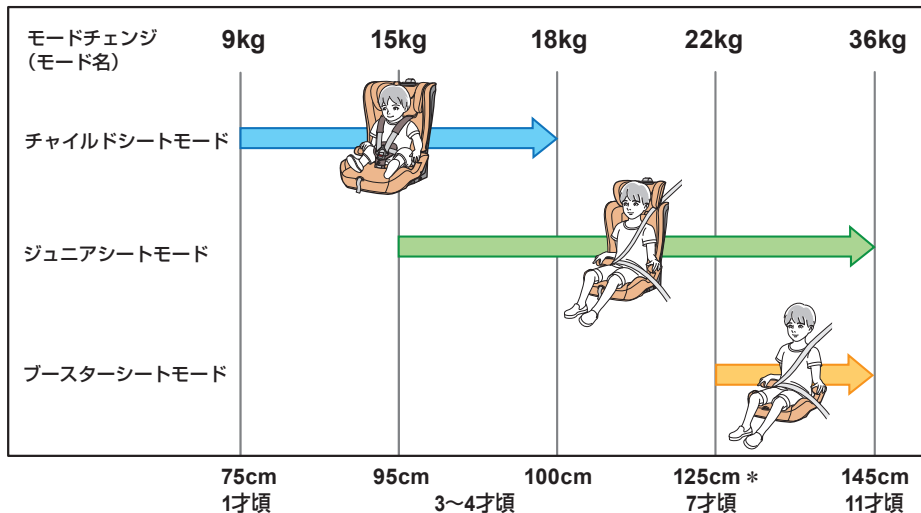
取扱説明



 本品はお子さまを守るための安全製品です。誤った取り付け、使用によりお子さまの死亡や重傷を負う事故の原因となる場合があります。使用する前に必ず本書をよく読み、内容を充分にご理解の上、正しく使用してください。

お子さまの適正体重とシートモード

⚠ 注意 必ず適正体重に合わせてご使用ください。本品の性能が十分に発揮できず、安全性が損なわれます。



* ブースターシートモードは、体重22 kg以上、かつ身長125 cm以上でご使用ください。

目次

箱から出したらまず確認

各部の名称と付属品	4
本品の正しい持ちかた	7
安全にお使いいただくために	8
緊急事態が発生したら	18

チャイルドシートモード編

車へ本品を取り付ける	20
お子さまを乗せる(チャイルドシートモード)	26
お子さまを乗せた後の確認	28
車から本品を取り外す	29

ジュニアシートモード編

モードチェンジの方法 (チャイルドシートモード⇒ジュニアシートモード)	32
車へ本品を取り付ける	38
お子さまを乗せる(ジュニアシートモード)	39
お子さまを乗せた後の確認	40

ブースターシートモード編

モードチェンジの方法 (ジュニアシートモード⇒ブースターシートモード)	42
お子さまを乗せる(ブースターシートモード)	43
お子さまを乗せた後の確認	44

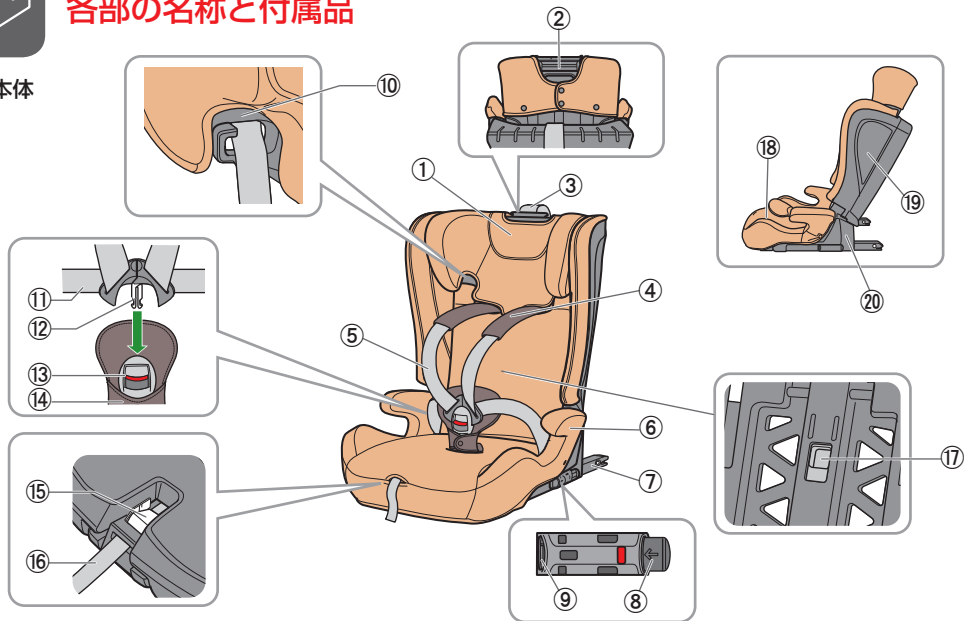
その他

カバーを取り外す	46
お手入れのしかた	48
カバーを取り付ける	49
モードの戻しかた (ブースターシートモード⇒チャイルドシートモード)	54
よくあるご質問	57
製品仕様	58
保管方法	58
廃棄方法	58
保証書	59



各部の名称と付属品

■ 本体

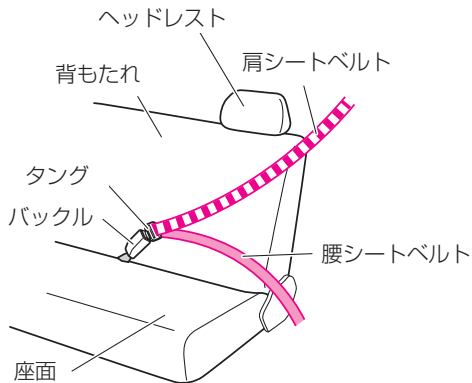


* グレードにより仕様が異なる場合や
付属されていない場合があります。

- ① ヘッドレスト
- ② ヘッドレスト調節レバー
- ③ テザーベルト
- ④ 肩ベルトカバー*
- ⑤ 肩ベルト
- ⑥ 腰ベルトガイド
- ⑦ ISOFIXコネクタ部(左右)
- ⑧ コネクタレバー
- ⑨ 解除レバー
- ⑩ 肩ベルトガイド
- ⑪ 腰ベルト
- ⑫ タング
- ⑬ バックル
- ⑭ バックルカバー
- ⑮ アジャストレバー
- ⑯ 肩ベルトアジャスター
- ⑰ 肩ベルト収納レバー
- ⑱ 座面
- ⑳ ベース

■ 車の座席名称

本書では、車の座席周りの名称を
次のように記載しています。

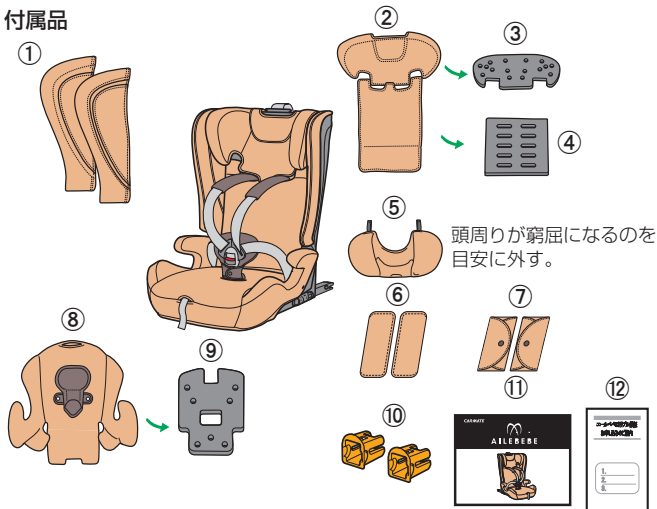




各部の名称と付属品

* グレードにより仕様が異なる場合や付属されていない場合があります。
付属品の取扱説明書がある場合は、併せて参照してください。

■ 付属品



頭周りが窮屈になるのを
目安に外す。

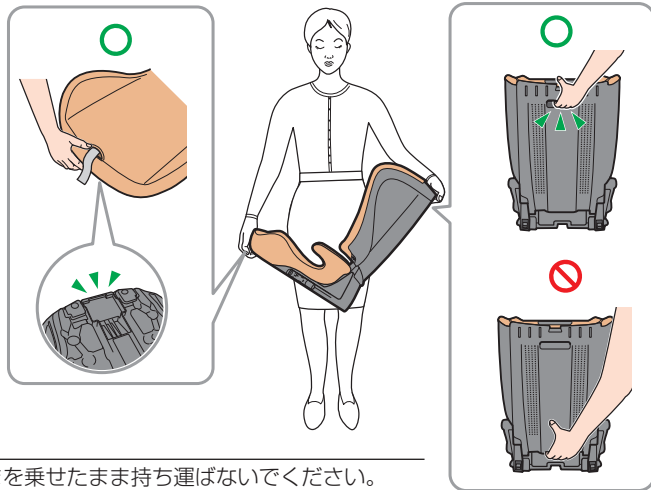
- ① サイドカバー
- ② ヘッド&背もたれカバー
- ③ ヘッドクッション
- ④ 背もたれクッション
- ⑤ ヘッドサポート*
- ⑥ 肩パッド*
- ⑦ 腰パッド*
- ⑧ 座面カバー
- ⑨ 座面クッション
- ⑩ フィックスガイド
- ⑪ 取扱説明書
- ⑫ トリプル保証お申し込みのご案内

■ 取扱説明書収納場所





本品の正しい持ちかた



注意

- お子さまを乗せたまま持ち運ばないでください。
- 持ち運びの際はコネクタ部を収納してください。

収納のしかた ➡ **29** ページへ



安全にお使いいただくために

■ 取り付け適合を確認する

本品は UN(ECE) R44/04において、G I (9 ~ 18kg)使用時汎用装置、G II Ⅲ (15 ~ 36kg)使用時汎用および準汎用装置として認可されています。

9 ~ 18kgのお子さまに使用の場合

- 「ISOFIX」(UN(ECE)R44/04)に準拠した製品ですが、ISOFIX取付金具(ロアアンカレッジ)を装備した全ての車に取り付けられるものではありません。車の取扱説明書にて、チャイルドシート質量グループ、サイズ等級が次のように記されている車に取り付けることができます。

質量グループ： I

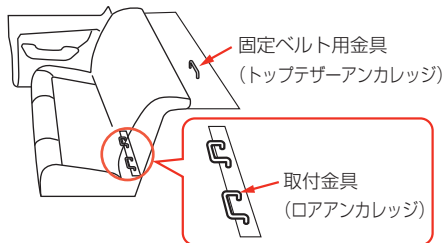
サイズ等級： A、B1

- ISOFIX取付金具があるシート以外に取り付けないでください。

① ISO FIX取付金具(ロアアンカレッジ、トップテザーアンカレッジ)の確認方法



車により名称や位置が異なる場合があります。
必ず、車の取扱説明書で確認してください。



② 適合車種の確認方法

店頭で.....「エールベベ車種別適合表」

パソコンで.....<http://www.ailebebe.jp/>

ケータイで.....右記のQRコードからアクセスできます。

ご不明な点がございましたら、お問い合わせください。

適合車種確認



15 ～ 36kgのお子さまに使用の場合

- UN(ECE)R16または同等の基準に基づいて認可された3点式シートベルトが装備されている座席のみ使用できます。
- 車のシートベルトを必ず使用してください。
シートベルトの種類や使用方法については、必ず車に備え付けの取扱説明書をご確認ください。

シートベルトの種類	シートベルトの特徴	本品使用時の注意事項
ELR (緊急時ロック式巻取装置) 機能付	自動で巻取られ、急ブレーキ、激突時など急速に引かれるとロックされます。	取り付け時には、シートベルトを急速に引かずゆっくりと引き出しながら取り付けをしてください。
ALR/ELR (チャイルドシート固定) 機能付	ELR機能の特徴に加え、ベルトの巻取り装置から全部引き出すとALR機能が働きシートベルトがロックされ、巻取ることしかできなくなります。全て巻取るとロックは解除されます。	ALR機能を作動させないように、シートベルトを必要な分だけ引き出しながら取り付けを行ってください。



安全にお使いいただくために

■ 安全の注意事項

取扱説明書および製品本体では、安全の注意事項を次のように表示しています。
表示内容をよくご理解ください。

危険

危険事項を守らずに使用した場合、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる原因となります。

警告

警告を守らずに使用した場合、使用者の死亡や重傷を負う事故につながる可能性があります。

注意

注意を守らずに使用した場合、使用者のけがや周辺の物品損害を伴う事故につながる可能性があります。

本品の取り付けについて

危険

取り付け適合車種、取り付け適合座席以外では使用しない

- 本品は正しい取り付け適合で、正しい使用および装着をしないと本来の性能を発揮できません。
また、取り付ける車を替えられる場合は、再度、適合車種を確認してからご使用ください。

走行中に取り付け・取り外しをしない

- 必ず安全な場所に駐車して行ってください。

エアバッグが装備されている座席で使用しない

- エアバッグが作動した際に、お子さまに強い力が加わって、死亡や重症に至る危険性があります。
なお、エアバッグが無作動にできる場合は、車の取扱説明書に従ってください。
(サイドエアバッグやカーテンエアバッグのみの座席には使用できます。)

助手席について

- 衝突時、他の座席より損傷を受ける可能性が高いため推奨しません。



安全にお使いいただくために

本品の取り付けについて

⚠ 警告

取り付け後にシートスライドまたはリクライニングをしない

- 本品が正しく固定されず安全性が損なわれます。



⚠ 注意

車のシートに取り付け跡が残る可能性があります

本品のコネクタ部が曲がってしまった場合は、車に取り付けしない

- コネクタ部が曲がった状態で車へ取り付けすると、車のISO FIX 取付金具から外せなくなる恐れがあります。



⚠ 警告

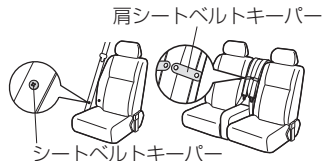
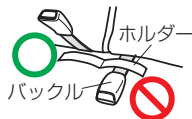
タングをバックルに差し込んだ状態でバックルのベルトが余る場合は使用しない
シートベルトにゆるみ・ねじれがないことを確認する

- 正しく取り付けができず本来の性能を発揮できません。



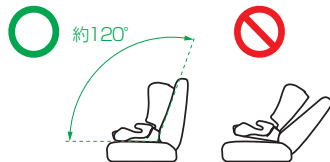
車のバックルはホルダー等から外して使用する
車のシートベルトキーパーを外して取り付ける

- 正しく取り付けができず本来の性能を発揮できません。



極端に角度を寝かせた状態で使用しない

- 本品の最大シート角度の目安は約120°です。
極端に角度を寝かせた状態で使用されますと、衝突時に本来の性能が十分に発揮できません。





安全にお使いいただくために

本品の取り扱いについて

⚠ 危険

分解、改造、油をさす、および指定部品以外の交換はしない

- 本品の性能が十分に発揮できず、安全性が損なわれる原因になります。

事故や強い衝撃を受けた場合は使用しない

- 外観上破損が確認できない場合でも、本品の強度が下がってしまうことがあるため、交換が必要になります。
- 可動式シートや車のドアに本品の剛性部分（プラスチック部分など）が挟まると本品の強度が下がってしまうことがあるため、交換が必要になります。

⚠ 警告

シートカバーやクッション材は正しい状態で使用する

- シートカバーやクッション材を外したり、他のものと交換したり、大きく破れた状態で使用したりすると、本品の性能が十分に発揮できず、安全性が損なわれる原因となります。

⚠ 注意

本品を直射日光にさらさない

- 金属部分などが熱くなり、やけどの原因となる場合があります。また、お子さまを乗せる前には、金属部分以外も熱くなっていないか確認してください。



お使いになるお子さまの安全のために

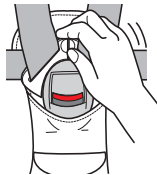
警告

体格にあった肩ベルトの高さにする

- 体格にあった正しい肩ベルトの高さにしないと、本品の性能が十分に発揮できず、安全性が損なわれます。

本品のバックルを必ずロックする

- 本品のバックルがロックされていないと、衝突の際にお子さまが投げ出される危険性が高くなります。
また、本品を使用中のお子さま、または同乗のお子さまが、誤ってバックルの解除ボタンを押さないようご注意ください。





安全にお使いいただくために

お使いになるお子さまの安全のために

警告

固定していない本品を車内に置かない

- 急ブレーキや衝突時に同乗者のけがの原因となる場合があります。

肩ベルト・腰ベルトは正しい位置でゆるみ・ねじれの無い状態で使用する

- 万が一事故が起きた際、本来の性能を発揮できません。
また、肩ベルト・腰ベルトが首にかかり窒息するなど、予期せぬ事故の原因となる場合があります。

車のシートベルトは正しい位置で使用する

- ジュニアシートモード、ブースターシートモードで使用する場合はシートベルトがお子さまの首にかからない位置で使用してください。衝突の際に死亡や重傷を負う事故の原因となる場合があります。
- お子さまがシートベルトを首に巻きつけて遊ばないようにご注意ください。
特にALR/ELR（チャイルドシート固定）機能付きシートベルトの場合は、ロックがかかり窒息するなど予期せぬ事故の原因となる場合があります。

シートベルトにゆるみ・ねじれがないことを確認する



お子さまだけを車に残さない

- お子さまが車内にいるときは、必ず保護者の方が付き添ってください。特に夏場は車内が高温になり、熱中症を引き起こす原因となります。また、シートベルトが首に巻きついて窒息するなど、予期せぬ事故の原因となる場合があります。



お子さまのけがの原因になるような荷物は必ず固定するかトランク内に収納する

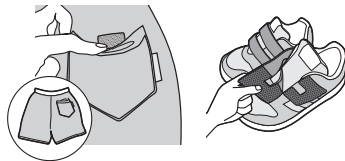
- 急ブレーキや衝突時に、お子さまや同乗者のけがの原因になります。



⚠ 注意

靴や衣服のファスナーが本品カバーに引っ掛からないように気を付ける

- お子さまの靴や衣服の面ファスナーなどが本品のカバーに引っ掛かると、本品のカバーを傷める可能性があります。

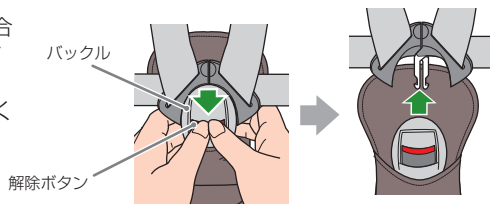




安全にお使いいただくために

緊急事態が発生したら

事故などの緊急事態が発生した場合は、バックルの解除ボタンを押して肩ベルトをお子さまの腕から外し、すみやかに安全な場所へ避難してください。



チャイルドシートモード編

適応体重9 ～ 18kg

(目安：身長75 ～ 100cm 年齢1 ～ 4才頃)





車へ本品を取り付ける

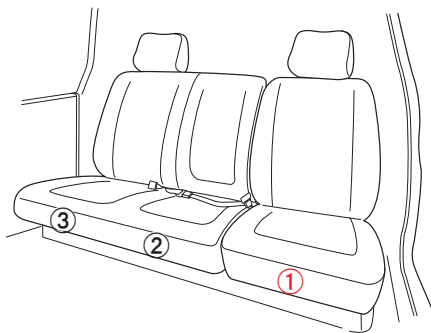
適合車種のご確認

本品を車に取り付ける前に、①ISO FIX取付金具(ロアアンカレッジ)の有無と、②適合車種をご確認ください。
また、車を替えて本品を取り付け直す場合も、①ISO FIX取付金具の有無と、②適合車種をご確認ください。
取付金具がない場合や、適合車種以外の場合は、本品を取り付けないでください。

適合車種の確認方法 ➡  ページへ

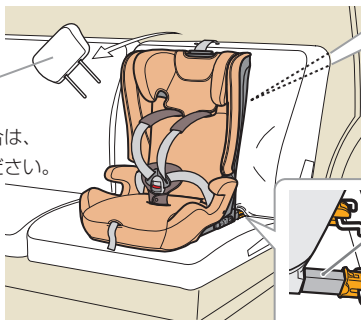
本書での取り付け座席について

本書では、お車の**左側の座席(①)**を例に、
取り付け方法の説明をしています。



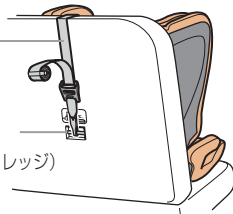
取り付け完成図

ヘッドレスト
脱着可能な場合は、
取り外してください。



テザーベルト

固定ベルト用金具
(トップテザーアンカレッジ)



コネクタ部

フィックスガイド

ISO FIX取付金具
(ロアアンカレッジ)



車により取付金具の名称や位置が異なる場合があります。必ず車の取扱説明書で確認してください。
車の種類または座席によっては、フィックスガイドが必要ない場合や、座席のISO FIX取付金具にフィックスガイドを取り付けられない場合があります。このような場合は、フィックスガイドを使用せずに取り付けてください。



危険

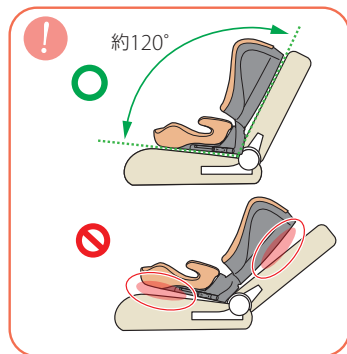
本品は、ISO FIX取付金具の装備されていない座席に、車のシートベルトなどで固定することはできません。
ISO FIX取付金具以外で固定しようとした場合、本品が正しく固定されず本来の性能が発揮できません。



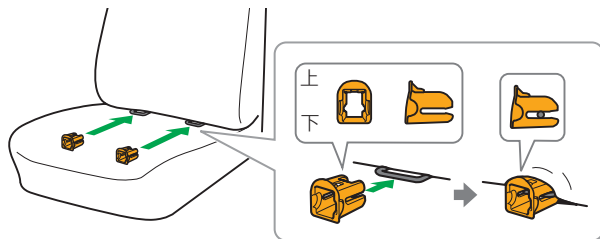
車へ本品を取り付ける

1 車のシート角度を調節する

本品の最大シート角度の目安は約120°です。
極端に角度を寝かせた状態で使用されますと、
追突時に本来の性能が十分に発揮できません。



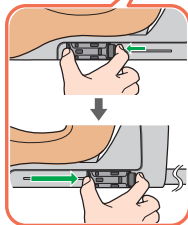
2 フィックスガイド(黄色)を袋から取り出し、 車のISO FIX取付金具に差し込む*



* ISO FIX取付金具は座席に隠れて見えにくいいため、フィックスガイドを使うことで、本品が取り付けやすくなります。
車の種類または座席によっては、フィックスガイドが必要ない場合や、座席のISO FIX取付金具にフィックスガイドを取り付けられない場合があります。このような場合は、フィックスガイドを使用せずに取り付けてください。

3 ISOFIXコネクタ部を伸ばす

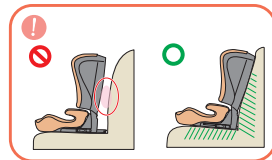
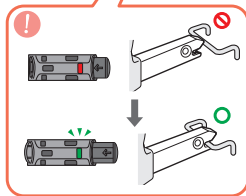
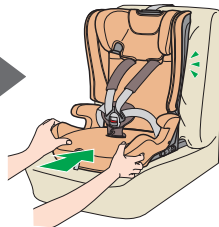
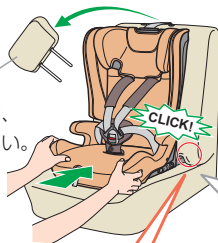
コネクタレバーを矢印の方向につまみ、
後方にスライドさせる(左右)。



4 車に取り付ける

コネクタ部をISOFIX取付金具にカチッと取り付け、本体を押しながら
車の背もたれに密着させる。

ヘッドレスト
脱着可能な場合は、
取り外してください。





車へ本品を取り付ける

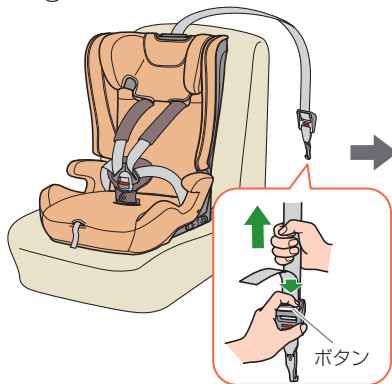
5 テザーベルトを取り付ける

参考

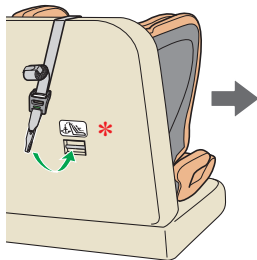


テザーベルトを固定する固定金具の位置は、お車によって異なります。
固定金具の位置を、お車の取扱説明書にてご確認ください。

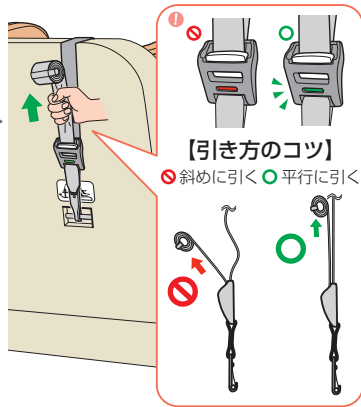
① テザーベルトを伸ばす。



② テザーベルトを固定金具に引っ掛ける。



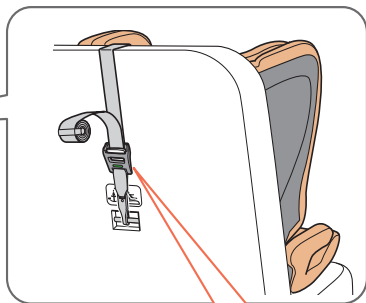
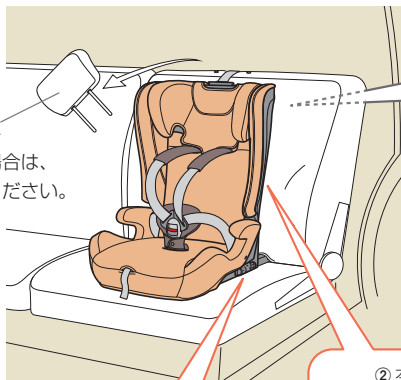
③ テザーベルトを引き、締め付ける。



*  : 車の固定金具を示すマークです。
(車によってはこのマークが付いていない場合もあります。)

取付後の確認

ヘッドレスト
脱着可能な場合は、
取り外してください。



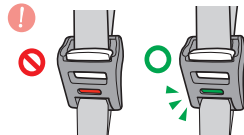
- ① 左右のISOFIXコネクタレバーの
インジケータが緑になっている。(左右)



- ② 本体が車のシートに
密着している。



- ③ テザーベルトを固定し、ゆるみがない。
(インジケータが緑になっている)

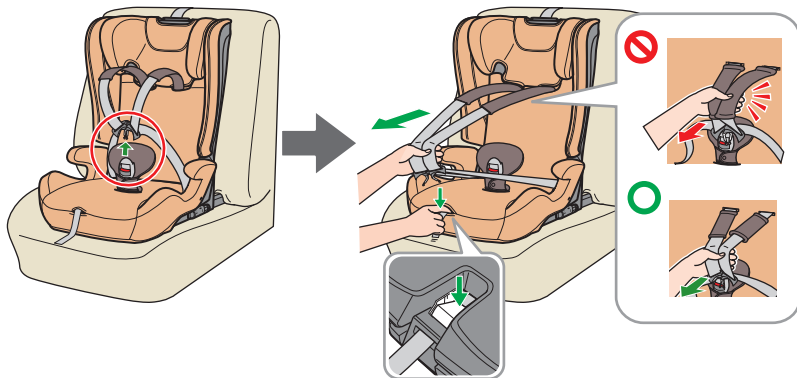




お子さまを乗せる(チャイルドシートモード)

1

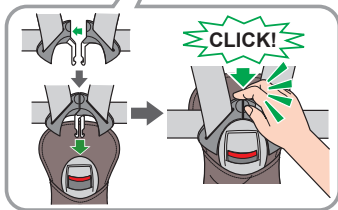
バックルを解除し、肩ベルトを伸ばす



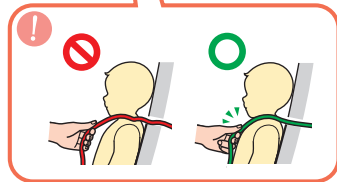
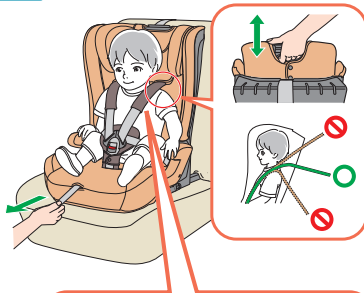
2 お子さまを乗せる



3 バックルを差し込む



4 肩ベルトを締める

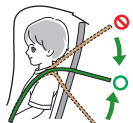




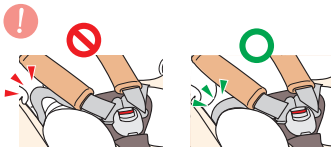
お子さまを乗せた後の確認

お子さまを乗せ終わったら、次のポイントを確認する。

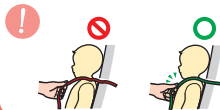
- ① お子さまの肩から背もたれに対して肩ベルトが垂直になっている。



- ② 腰ベルトがお子さまの骨盤にあたっていて、ゆるんでいない。



- ③ お子さまの胸部と肩ベルトの間に大人の指が1～2本入る程度まで肩ベルトが締められている。



- ④ バックルが確実に差し込まれている。



- ⑤ お子さまのおしりが一番深い位置になっている。

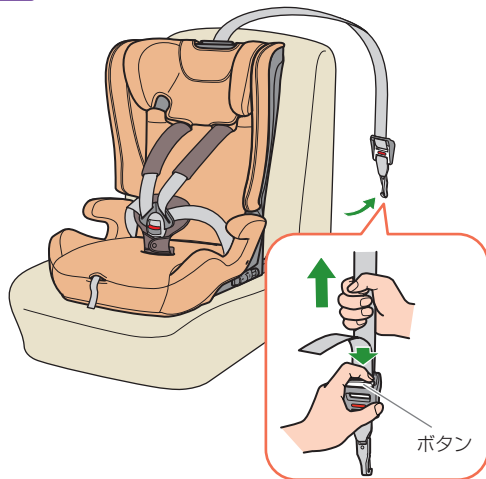


- ⑥ 腰ベルトがねじれていない。

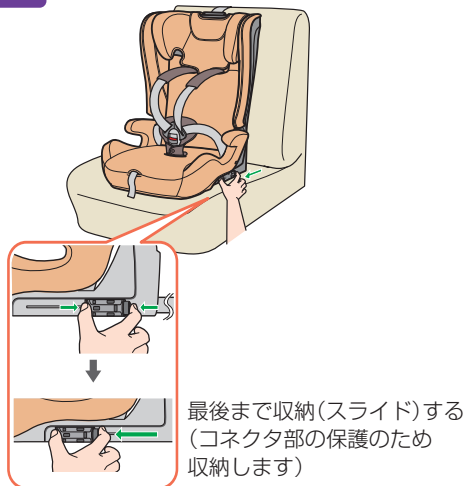


車から本品を取り外す

1 テザーベルトを外す



2 ISOコネクタ部を収納する

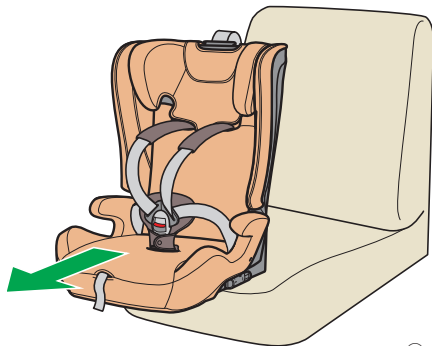




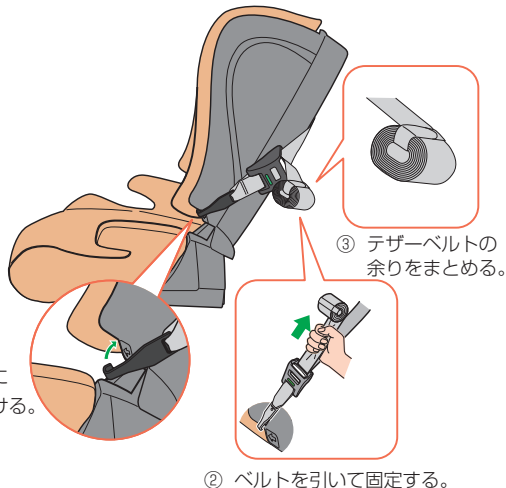
車から本品を取り外す

3

車シートから移動する



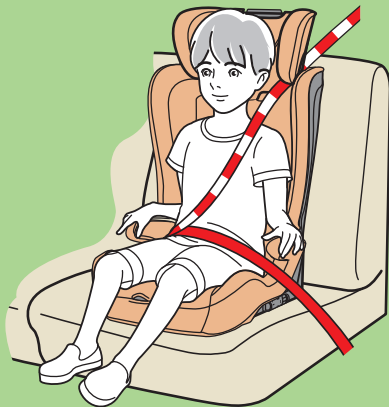
参考 テザーベルトの固定



ジュニアシートモード編

適応体重15 ～ 36kg

(目安：身長95 ～ 145cm 年齢3 ～ 11才頃)

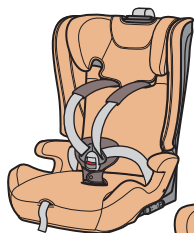




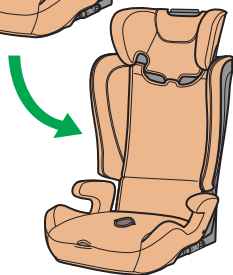
モードチェンジの方法 (チャイルドシートモード⇒ジュニアシートモード)

【モードチェンジ】

チャイルドシートモード

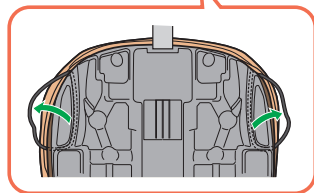
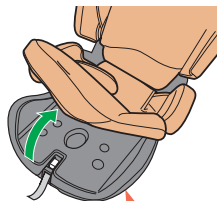
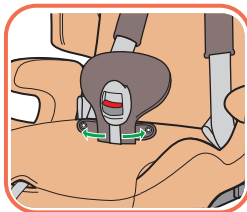


ジュニアシート
モード

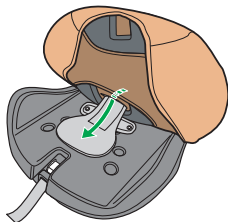
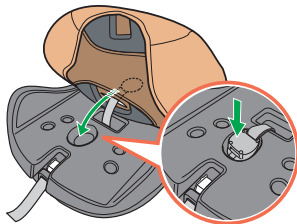


1 バックル、バックルカバーを収納する

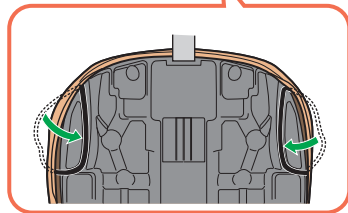
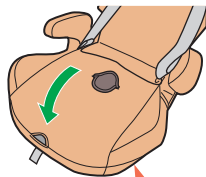
- ① バックルカバーのフックを外す。 ② 座面カバーの底の引っ掛け部からループを外し、カバーを前からめくる。



- ③ バックルとバックルカバーを座面カバーの下にもぐりこませる。



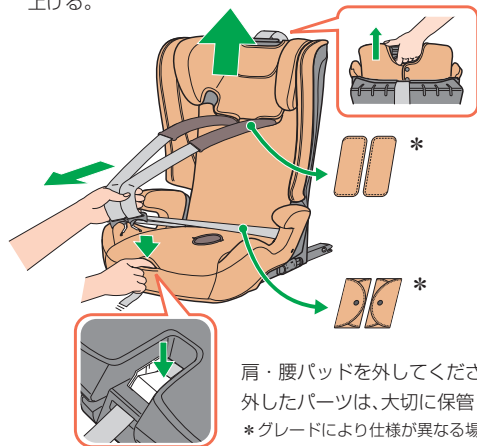
- ④ 座面カバーを戻し、底面のループを引っ掛ける。



モードチェンジの方法 (チャイルドシートモード⇒ジュニアシートモード)

2 肩ベルトを収納する

① 肩ベルトを最後まで伸ばし、ヘッドレストを最後まで上げる。



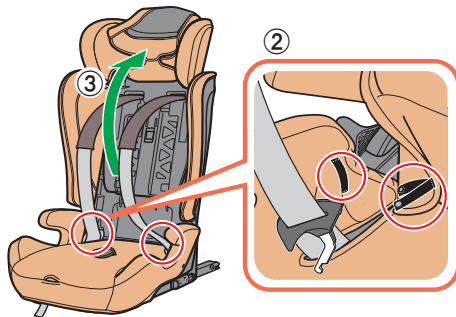
肩・腰パッドを外してください。

外したパーツは、大切に保管してください。

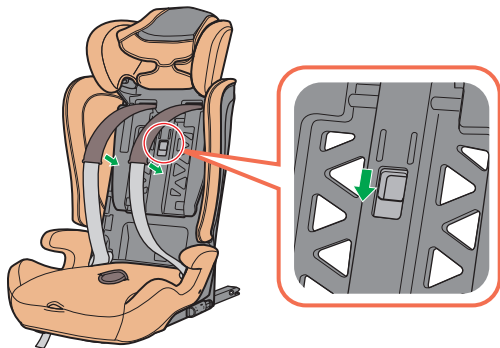
* グレードにより仕様が異なる場合や付属されていない場合があります。

② 背もたれカバーの腰部のホックを外す。(左右)

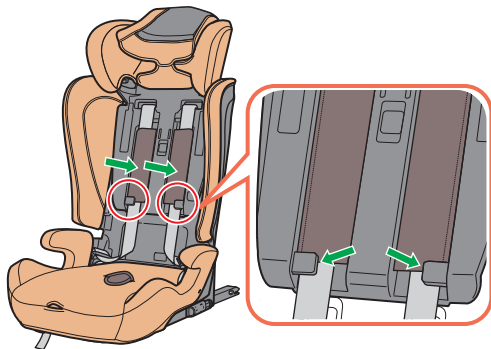
③ 背もたれカバーを外し、めくり上げる。



④ 肩ベルト収納レバーをカチッと音が出るまで下げる。



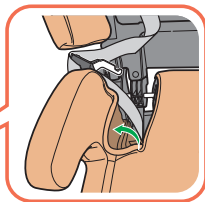
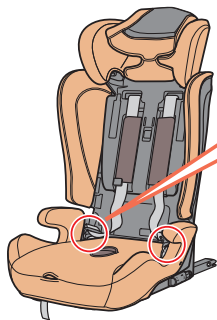
⑤ 肩ベルトをしっかり下げた後、ベルトをフックに引っ掛ける。



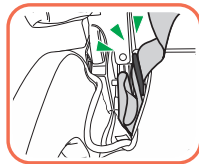
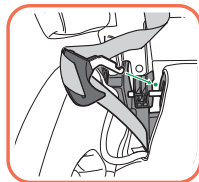
モードチェンジの方法 (チャイルドシートモード⇒ジュニアシートモード)

3 タングを収納する

① 図のように座面カバーを開く。



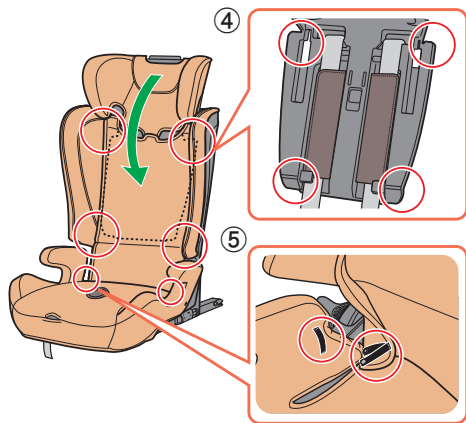
② (肩ベルトのゆるみがない状態で) タングをタンク収納部に挿し込み、余った腰ベルトをまとめる。



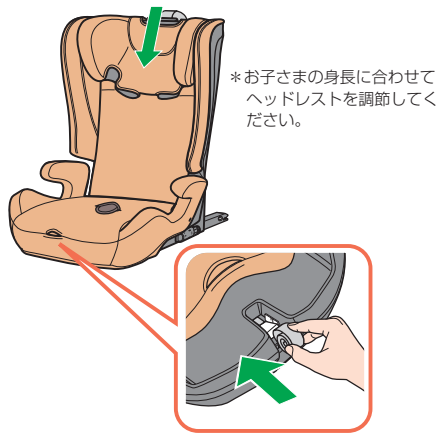
③ 図のように座面カバーを戻し、腰ベルトを隠す。



- ④ 背もたれカバーを戻し、引っ掛ける。(4か所)
⑤ 背もたれカバーの腰部のホックをとめる。(左右)



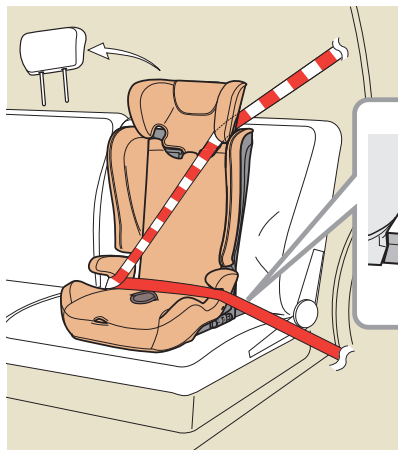
- ⑥ 最後に肩ベルトアジャスターを図のように収納する。





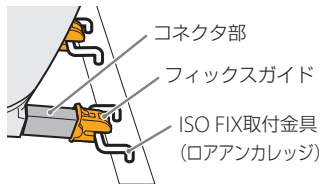
車へ本品を取り付ける

取り付け完成図



ヘッドレスト

脱着可能な場合は、取り外してください。



- * テザーベルトは、取り付けなくても使用可能です。
- * テザーベルトを付けた状態で車の背もたれ角度を変えた場合は、テザーベルトの長さを調節してください。

参考

ISO FIX取付金具を使用しない(取付金具がない車両への取り付けなど)状態でも使用可能です。
その場合は、コネクタ部を収納してください。

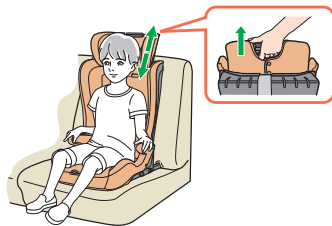
収納のしかた ➡ **29** ページへ



お子さまを乗せる(ジュニアシートモード)

1 お子さまを乗せる

- ① お子さまを深く座らせる。
- ② ヘッドレストの高さを調節する。



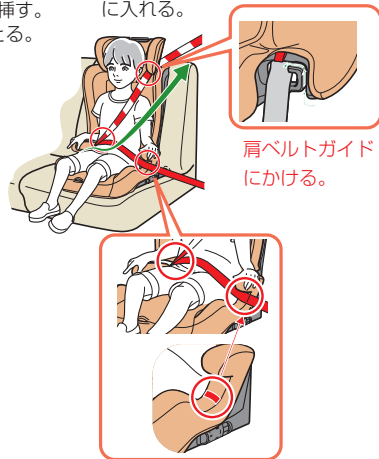
2 腰シートベルトを通す

- ① 腰ベルトガイドに腰シートベルトをかけ、タングをバックルに挿す。
- ② 腰シートベルトのゆるみをとる。



3 肩シートベルトを通す

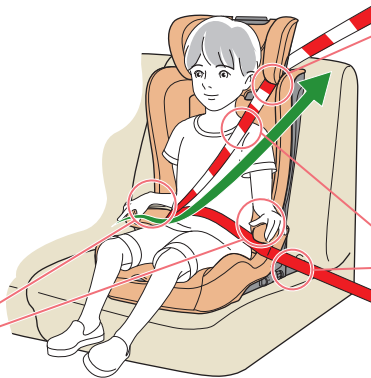
- ① 肩シートベルトを肩ベルトガイドに入れる。





お子さまを乗せた後の確認

① お子さまの骨盤に
腰シートベルトが当
たっている。



③ 肩シートベルトの高さが適切な
位置にある。



② 肩・腰シートベルトに
ゆるみやねじれがない。

ブースターシートモード編

適応体重22 ～ 36kg

(目安：身長125 ～ 145cm 年齢7 ～ 11才頃)



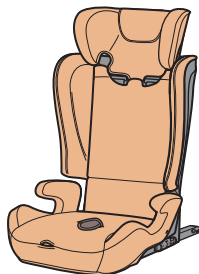


モードチェンジの方法 (ジュニアシートモード⇒ブースターシートモード)

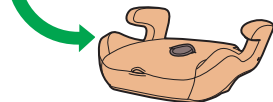
【モードチェンジ】

* 本体が後方に倒れる可能性がありますので、コネクタ部を伸ばした状態で作業してください。

ジュニアシートモード



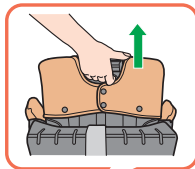
ブースターシートモード



1

座面を本体から外す

②

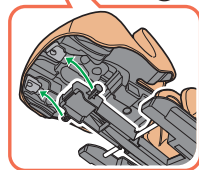


③

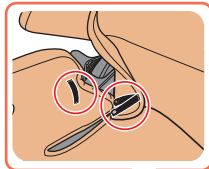
腰ベルトガイド



④



①



- ① 腰部のホックを外す。(左右)
- ② ヘッドレストを最後まで上げる。
- ③ 腰ベルトガイドを持ち、後ろから持ち上げる。
- ④ 座面を手前に引くようにして外す。



お子さまを乗せる(ブースターシートモード)

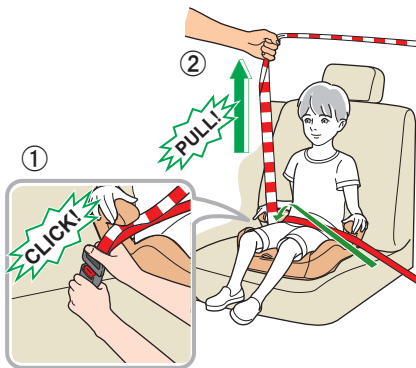
1 お子さまを乗せる

お子さまを深く座らせる。

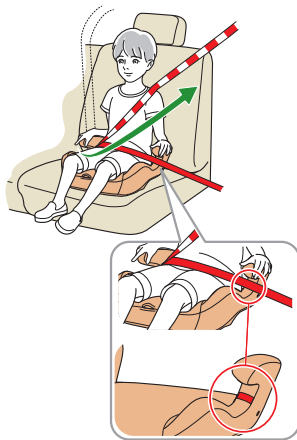


2 腰シートベルトを通す

- ① 腰ベルトガイドに腰シートベルトをかけ、タングをバックルに挿す。
- ② 腰シートベルトのゆるみをとる。

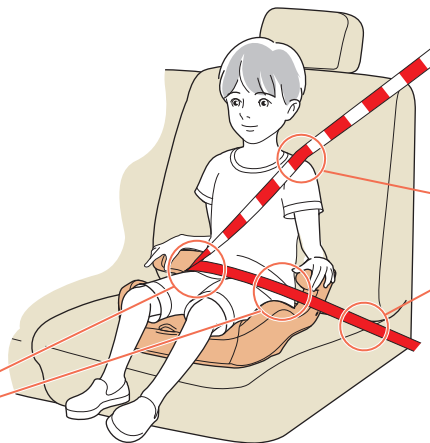


3 肩シートベルトを通す





お子さまを乗せた後の確認



① お子さまの骨盤に
腰シートベルトが当
たっている

② 肩・腰シートベルトに
ゆるみやねじれがない

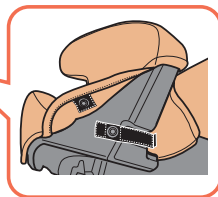
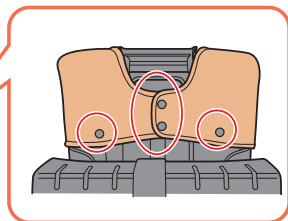
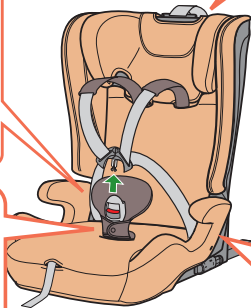
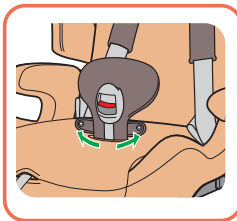
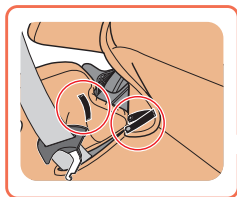
お手入れ方法
モードの戻しかた
Q&A
保証書



カバーを取り外す

1 本体カバーのホックを外す

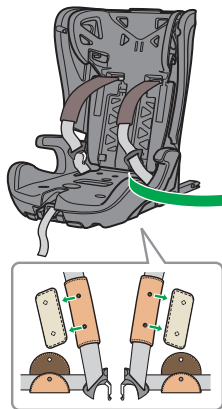
(左右)



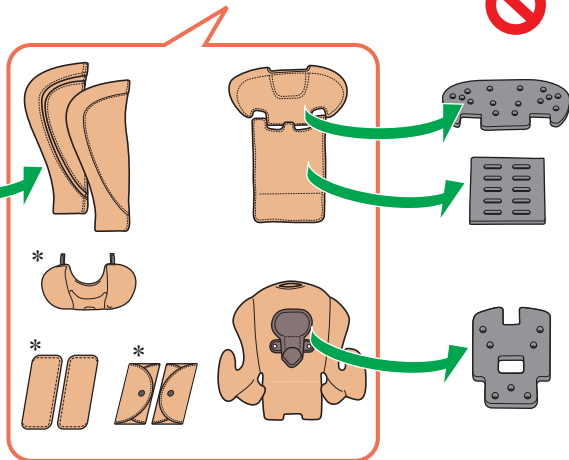
(左右)

2

本体からカバーを外しクッション類を外して洗濯する



* グレードにより仕様が異なる場合や付属されていない場合があります。





お手入れのしかた

■ お手入れ

本品のカバー類をチャイルドシートから取り外したら、以下の注意項目に従ってお手入れしてください。

- 洗えないカバー類やクッション類が汚れた場合は、薄めた中性洗剤を含ませ固く絞った布で拭いてください。
- カバー類で覆われていないところの汚れは、柔らかいきれいな布で拭いてください。それでも落ちない場合は、薄めた中性洗剤を含ませ固く絞った布で拭いてください。
- 本体の強度が落ちますので、シンナーなどの溶剤を使用しないでください。
- 洗濯の回数やカバーの経年劣化の状態によっては、シワ等が発生する場合がありますが、性能に問題はありません。

洗濯上の注意

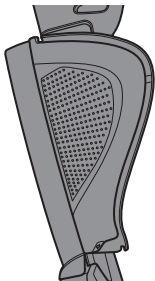
	30℃以下の液温で、洗濯機は弱水流または弱い手洗いモードで洗濯してください。また、必ず洗濯ネットおよび、中性洗剤を使用してください。
	塩素系および酸素系漂白剤による漂白はできません。
	タンブル乾燥はできません。
	洗濯機で脱水後、形をととのえてから陰干しし、よく乾かしてください。ねじり絞りは避けてください。
	アイロンは低温であて布をして、表面からかけてください。
	ドライクリーニングはしないでください。
	弱い操作によるウェットクリーニングができます。

カバーを取り付ける

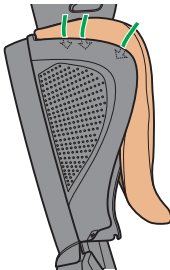
* グレードにより仕様が異なる場合や付属されていない場合があります。

1 サイドカバーを付ける

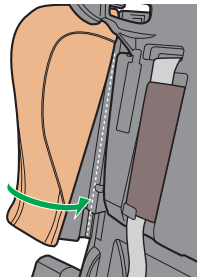
①



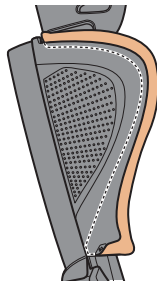
②



③



④

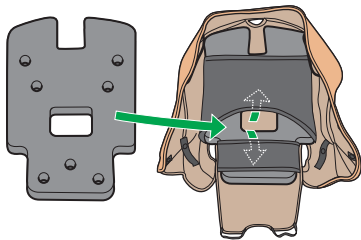




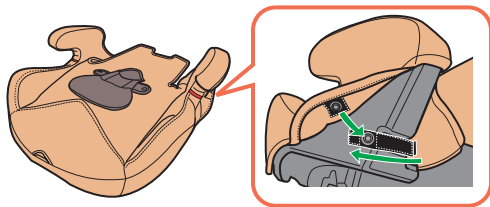
カバーを取り付ける

2 座面カバーを付ける

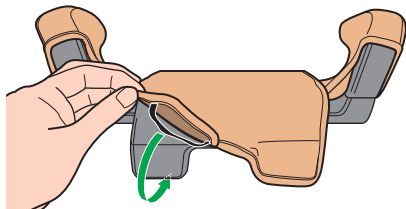
- ① 座面クッションを図のように座面カバーに戻す。



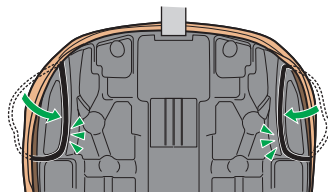
- ② 前方からカバーを被せ、ベルトガイドの後部のホックをとめる。(2か所)



- ③ カバーの後部を本体後部の凸部に引っ掛ける。



- ④ カバー前方の裏側にあるバンドを、本体の凹みに引っ掛ける。

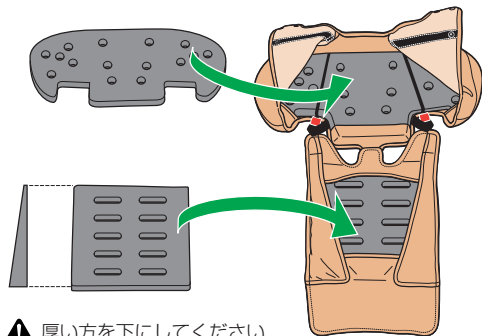




カバーを取り付ける

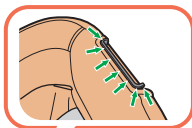
3 背もたれカバーを付ける

① ヘッドレスト・背もたれクッションを図のように戻す。

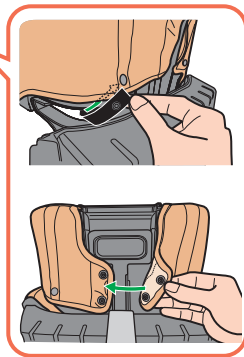
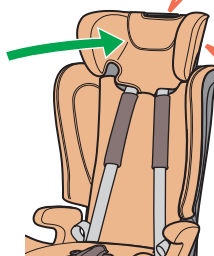


- ② ヘッドカバーを被せ、図のように引っ掛ける。
- ③ ホック(4か所)をとめる。

②



③

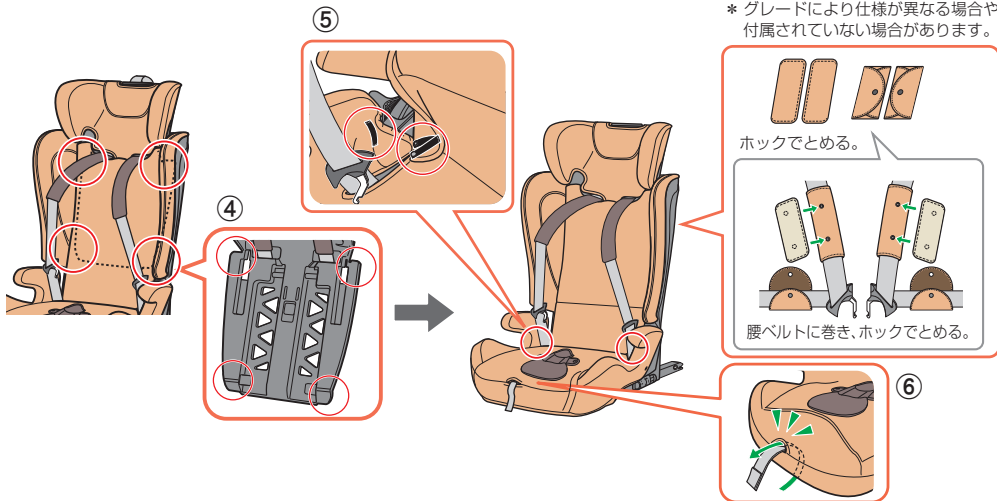


④ 背もたれカバーを引っ掛ける。(4か所)

⑤ 背もたれカバーの腰部のホックをとめる。(左右)

⑥ 最後に、肩ベルトアジャスターを図のように引き出す。

* グレードにより仕様が異なる場合や
付属されていない場合があります。

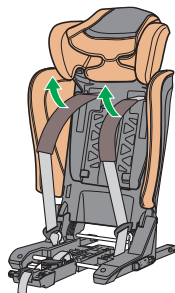
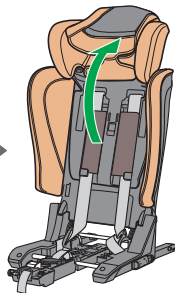
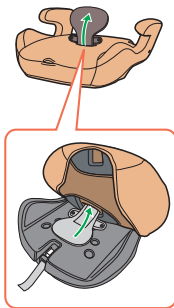
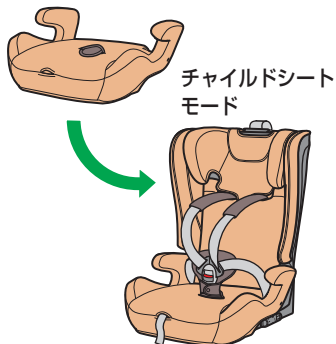




モードの戻しかた (ブースターシートモード⇒チャイルドシートモード)

- ① バックルカバーを
引き出す。
- ② 背もたれカバーを外し、
めくり上げる。
- ③ 肩ベルトをカチッと音が
出るまでしっかり上げる。

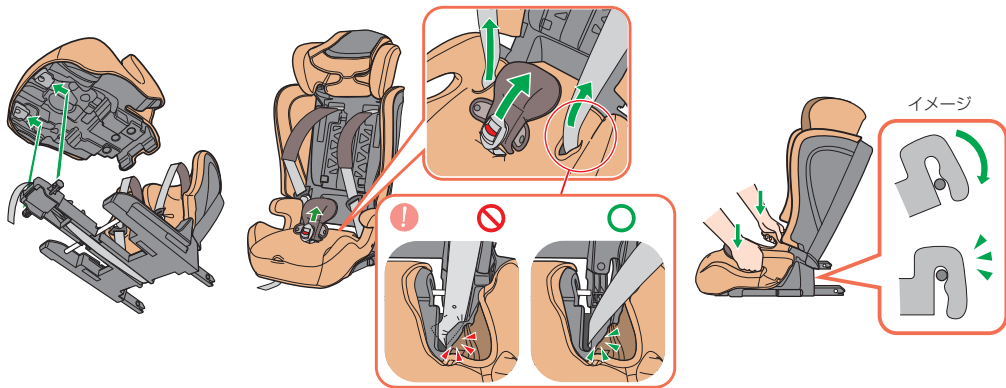
ブースターシートモード



④ 座面を前の引っ掛け部にはめ込む。

⑤ バックルを座面の下から引き出す。
腰ベルトを(座面の下に挟まないように)引き出す。

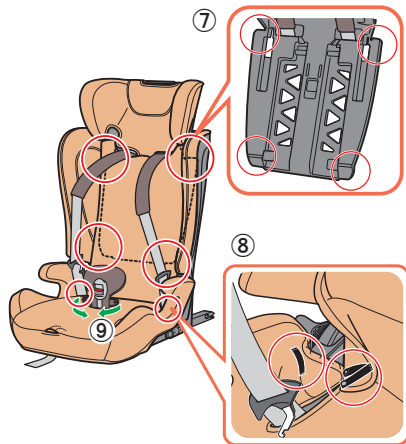
⑥ 腰ベルトガイドを持って、
後部をしっかりとめ込む。



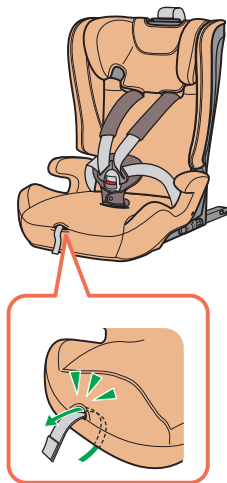
* 座面を少し浮かした状態で行うと、
バックルを引き出しやすいです。

モードの戻しかた (ブースターシートモード⇒チャイルドシートモード)

- ⑦ 背もたれカバーを戻し、引っ掛ける(4か所)。
- ⑧ 背もたれカバーの腰部のホックをとめる。(左右)
- ⑨ バックルカバーのホックをとめる。



- ⑩ 最後に、肩ベルトアジャスターを図のように引き出す。



よくあるご質問は以下のエールベベホームページまたはQRコードからご確認することができます。
よくあるご質問では、チャイルドシートについての疑問・質問への回答、およびアドバイスを行っています。

パソコンから・・・ <http://www.ailebebe.jp/support/>

よくあるご質問

ケータイから・・・



お客様の疑問・質問が掲載されていない場合は、お手数ですが、巻末に記載のサービスセンターまでお問い合わせください。

製品仕様

製品寸法(高さ×幅×奥行)：H590×W430×D525 mm

(ヘッドレストを最も下げ、かつISOFIXコネクタ部を収納した状態)

製品質量：10 kg

本体材質：ポリプロピレン、ポリアミド、ポリアセタール、ABS

本体カバー：ポリエステル、ウレタンフォーム

本体クッション：ウレタン

保管方法

本品に市販の袋等を被せて、直接日光の当たらない涼しい場所に保管してください。

廃棄方法

- お住まいの各自治体の指示に従い、処分・廃棄してください。
- 事故により本品を処分する場合は、油性ペン等で本品の目立つところに「事故品」と記載してください。

保証書

本証書は、下記に記載の保証規定に基づいて無料で修理することをお約束するものです。ご購入日から保証期間中に製品の故障が生じた場合は、本証書を当社サービスセンターまたはご購入の販売店にご提示の上、お問い合わせください。

<保証規定>

1. 保証期間内(ご購入日より3年間)に正常な使用状態において、万一故障した場合には無料にて修理いたします。
2. 保証期間内においても次の場合には有料での修理となります。
 - A. 樹脂(プラスチック)部品の自然劣化による変色。
 - B. 本体等の縫製部品の汚れや損傷。
 - C. お客様の誤使用、不当な修理や改造による故障および損傷。
 - D. ご購入後の輸送・移動・落下等による故障および損傷。
 - E. 火災・地震・水害・落雷その他の天災地変による故障および損傷。
 - F. 本証書にご購入日・販売店名の記入のない場合、または字句を書き換えられた場合。
 - G. 本証書のご提示がない場合。

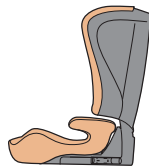
H. 一般家庭以外で、業務用やレンタル等でご使用され故障した場合。

I. 有料修理の場合に要する運賃などの諸経費。

3. 一度ご使用になった製品は、原則的に取り替えてできません。
4. 衝突事故など、一度でも強い衝撃を受けた製品の修理はできません。
5. 製造中止後の製品については必要部品の在庫がなくなった場合、修理ができないことがあります。
6. 他の人から譲り受けたもの、または再販品に関しては保証対象外となります。
7. 日本国内のみ有効

- ご購入後、ご使用になる前にご購入日、お客様名、販売店名をただちに記入願います。本証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

商品名 エールベベ・パパット		製造番号 ※L12B123456などの英数字	
保証期間 ご購入日より3年間(但し保証規定による)		ご購入日 年 月 日	
お名前 ご住所 〒		ご購入店名 住所 〒	
TEL.		TEL.	
修理メモ			



製造番号は本体の底面に記載されております。

万一故障が生じた場合は本証書をご提示ください。本証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。この保証書は、本証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

CARMATE

株式会社 カーメイト

本社/〒171-0051 東京都豊島区長崎5-33-11

お問い合わせ先

★商品のお問い合わせや、替えカバーなどのパーツ購入については……

カーメイトサービスセンター

TEL 03-5926-1212(代表) FAX 03-5926-1218

パソコンからは…<http://www.carmate.co.jp/support/>

電話受付時間 〈平日〉10:00～18:30

〈土・日・祝〉10:00～12:00/13:00～18:30

★年始(1/1～1/2) および、盆時期の一部等は休業日とさせていただきますのでご了承ください。

- 仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。
- 本品の誤った取り扱いや改造した場合での事故について、弊社はその責任を一切負いません。

株式会社カーメイト

本社/〒171-0051 東京都豊島区長崎5-33-11